

平成27年度予算見積調書

課室名：商業・サービス産業支

担当名：商業担当

内線：3761

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | | |
|---|---------------|------|----|---|-----|------|-------|-------------------|------------|--------|
| B12 | 地域商業強化対策事業 | | | 一般会計 | 商工費 | 商工業費 | 商工振興費 | 中心市街地等商店街活性化促進事業費 | | |
| 事業期間 | 平成26年度～平成28年度 | 根拠法令 | なし | | | | 戦略項目 | 12 | 日本一の共助県づくり | |
| | | | | | | | 分野施策 | 030104 | サービス産業の振興 | |
| 1 事業の概要 商店街や小規模商店は空き店舗の増加や後継者不足など厳しい経営環境に置かれている。そこで、地域商業の担い手人材の育成、商店街の施設整備、誘客の起点となる店舗の育成などにより商店街の強化を図る。 | | | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア 地域商業担い手人材育成事業 2,734千円 地域商業の次代を担う人材として、指導的な役割を果たすトップリーダーや地域商業活動の中心となる商業者グループ、地域で商業者を支える商工団体等職員を育成する。 イ 商店街等施設整備事業 10,170千円 商店街の来街促進及び個々の個店の売上増加に繋がる施設整備に対して「黒おび商店街及び黒おび商店街を目指す商店街」優先で補助を行う。 ウ 地域みんなの商店街再生事業 15,323千円 市町村や商工団体の推薦に基づき専門家の派遣や情報発信、街バル実施を契機としたニーズ調査への支援などにより商店街や個店の活性化を促進するとともに埼玉県商店街振興組合連合会の傘下組合が実施する事業を支援する。 | | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (1)、(3)(県10/10) (2)(県1/3)市町村1/3・事業者1/3 (3)のうちみんなの商店街再生事業(県2/3)事業者1/3 | | | | (2) 事業計画 ア 商業振興トップリーダー育成講座、実践型商業者養成講座の実施、商工団体等職員スキルアップセミナーの実施及び専門家派遣による支援等を実施 イ 市町村を通じて補助希望商店街の募集、審査委員会による選定、市町村を補助事業者とする間接補助を実施 ウ 個店商業者等に対する専門家派遣及び街バル開催とニーズ調査の支援のほか、埼玉県商店街振興組合連合会に対する補助を実施 | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | (3) 事業効果 ア 地域の枠を超えた人的ネットワークを持つ実現力があるトップリーダーや新たな取組を実践する商業者グループなど地域商業の次代を担う人材を育成し、県内商業全体の活性化させることができる。 イ LED街路灯整備により削減される電気料金を財源に集客イベントの実施や駐車場整備による来街者増加により、個々の個店の売上増加へと繋がる。 ウ 街バルの実施により、新規来街者の獲得、売上貢献のほか、商店街を支える体制づくりにも寄与することができる。 | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円 | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 | | | | | | | | | | |
| 予算額 | | 諸収入 | | | | | | 一般財源 | | 前年との対比 |
| 決定額 | 28,227 | 11 | | | | | | 28,226 | 11,771 | |
| 前年額 | 39,998 | | | | | | | 39,998 | | |